

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サーバス緑井6丁目	階数	地上13F
建設地	広島県広島市安佐南区緑井6丁目	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	156 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年9月 予定	評価の実施日	2020年11月20日
敷地面積	944 m ²	作成者	勝木慎一
建築面積	323 m ²	確認日	2020年11月20日
延床面積	3,255 m ²	確認者	勝木慎一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 47% (86 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 47% (86 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 47% (86 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境 (スコア= 3.4)

音環境	2.7
温熱環境	3.6
光・視環境	3.4
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能 (スコア= 3.1)

機能性	3.1
耐用性	3.0
対応性	3.0

Q3 室外環境 (敷地内) (スコア= 2.7)

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	3.0

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー (スコア= 4.3)

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備インステ	5.0
効率的	3.6

LR2 資源・マテリアル (スコア= 3.1)

水資源	3.4
非再生材料の	2.9
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境 (スコア= 3.5)

地球温暖化	5.0
地域環境	2.3
周辺環境	3.1

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 2.3	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 日本住宅性能表示5-1等級4を満たす計画とし、外皮の熱負荷抑制に努めた。//エコジョーズやLED照明等を採用することで省エネルギーに配慮している。/各住戸に配布されるタブレットから電力消費量を「見える化」し省エネに対する意識を向上させる。/節水型便器等を採用し、水資源を保護している。/ライフサイクルCO ₂ 排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 躯体は劣化対策等級3とし建物の長寿命化に配慮している。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される